

監視・影響調査専門調査会の今後の進め方について

次回テーマ：「高齢者の自立した生活に対する支援(仮題)」

(1)問題意識

- 高齢化が急速に進む中、高齢男女が共に、できるだけ長期にわたり、健康で安定した生活を送るための自立支援施策をきめ細かに展開していく必要がある。
- 特に男女共同参画の視点においては、以下のような高齢期の問題がある。
 - 女性の経済基盤の脆弱さ、就業の難しさ
 - 男性の家事実施や健康意識の低さ
 - 地域活動等への関心分野やきっかけについての男女の違い 等

(2)調査内容

- 本監視・影響調査では、主に以下の領域の高齢者の自立支援をめぐる現状と課題について、男女の状況の違いや現役時のライフスタイルとの関連をふまえながら分析し、男女共同参画の効果的な取組の在り方について提言する。
 - 経済面の自立支援・・・所得保障、就業支援
 - 生活・健康面の自立支援・・・介護予防、健康の保持増進、
社会参画支援 等

(参考)男女共同参画基本計画(第2次)の関連部分

「第2部 施策の基本的方向と具体的施策」中の以下の部分

6. 高齢者等が安心して暮らせる条件の整備

- (1) 高齢者の社会参加に対する支援
- (2) 高齢者が安心して暮らせる介護体制の構築
- (3) 高齢期の所得保障

8. 生涯を通じた女性の健康支援

- (1) 生涯を通じた女性の健康の保持増進
のうち、高齢者の自立支援に資する施策